

平成27年度 第3回歴史探究講座

街道入門パート3

近世の川崎市域の道

～府中道を中心に～

江戸初期、東海道など五街道が整備され、脇街道として中原・大山・津久井道も東海道に準じて整備されました。川崎を縦断する府中道(川崎道)・稲毛道(神奈川道)などの道が、近世、近代にかけてどのように機能したか紐解きます。

平成28年

3/5(土)

午前10時～12時

会場：大山街道ふるさと館 イベントホール
定員：60人(定員になり次第締め切ります)
参加費：300円(資料代含む)
申込み：2月1日(月)9:30から受付
電話・FAX または当館の窓口で
主催：川崎市大山街道ふるさと館



◆講師 馬場治子氏

(元府中市郷土の森博物館学芸員)

◀ 旧府中街道と新堀川(川辺六ヶ村堀)～昭和30年頃～

川崎市大山街道ふるさと館

〒213-0001

川崎市高津区溝口3-13-3

TEL: 044-813-4705

FAX: 044-814-0250

<http://furusatokan.web5.jp/>

JR南武線 武蔵溝ノ口駅下車 徒歩7分

東急田園都市線 高津駅下車 徒歩5分

